

心地よいシート



今年、コックピットのシートモデルを素材も含めてリニューアルしました。

シートの背もたれは40度に傾き、膝を曲げることが可能です。スーパーゲンボウではカーボンの上にスポンジを置くという簡単な構造だったため長時間の運転では、お尻が痛くなってしまっていました。しかしニューモデルはビニール素材を網上に組み、メッシュ状の素材に変えました。ちょうどクッションにハンモックを合わせた状態です。軽量で乗り心地も良く通気性にも優れていますので、汗をかいても大丈夫です。実際、大会後の話では今までよりも居住性が良いとのことでした。

前回オーストラリア大会で巻き起こった「ドライバー席の下には、汗の水溜まりができる。」という話は、このシートの開発で“幻の話”になってしまいました。